

第7回ワーキンググループ運営委員会 議事要旨

日時：平成16年12月15日(水)14:00～16:30

場所：諏訪合同庁舎503会議室

出席者：

塩原俊，木川辰雄，向井高治，藤澤仙芳，大西健介，茅野秋男，清水英夫，清水馨，
小林峰一，五味省七 以上10名

議事内容

1. 各ワーキンググループからの活動報告

(基本高水 WG)

- ・ 第2回まで開催。事務局の準備した蓼科ダム水理解析報告書コピーを基に学習会を行っている。今後もしばらく学習会を続ける。

(水田貯留 WG)

- ・ 第1回を開催。事務局及び土地改良課から資料提供を受け、それに関する説明を受けた。次回は土地改良課より引続き詳しく説明を受ける予定。また今後水田以外の貯留に関しても学習したい。

(ダム跡地 WG)

- ・ 現地調査を間に挟んで2回の会議を開催。メンバーから各々意見を提出してもらい、それを基に議論を進める。付近に長谷工による開発計画の話があるため、1月末を目途に早めにWGとしての現段階の考え方をまとめていきたい。
- ・ 講師を招いての学習会等を、八ヶ岳森林文化の会との共催も含め開催することも検討したい。
- ・ 鹿の問題については、地元としてはまず鹿の動線調査を行い、跡地問題とは別に話を進めようという方向になっている。
- ・ このWGでは、ダム跡地に限らずこの周辺一帯を含め検討したいので、周辺の開発計画について危機感を持っている。

専門家を招くこと等についてはWGでなく全体で検討して欲しい。

今後流域協議会の運営をどのように行っていくのか、将来の形も考えに入れつつ人員のこと、現地視察費等の予算(県からの協賛金も含め)のこと等を議論して行く必要がある。

河川維持工事について

今後上川流域で実施する予定の河川維持工事予定箇所について、事務局配布資料を基に説明。箇所によっては、漁業との関係で来年秋まで工事に入れないところもある。

工事予定箇所については今後HPにアップする予定だが、次回流域協議会でも説明を行う。工事が先行することは問題なし。

決定事項

- ・ 次回のWG運営委員会を1月20日(木)10:00～12:00に諏訪合同庁舎で開催し、そこで次回の流域協議会(全体会議)の日程を決定する(2月中旬を予定)。
- ・ 次回流域協議会の議事内容は以下の内容を予定。
 - (1) 河川整備計画に関する進捗状況について
 - (2) 各WGからの活動報告について
各WGの今後の運営方針を報告し、全体の承認を得る。
 - (3) 河川維持工事について